



2023年9月26日

各 位

会社名 株式会社フェイス  
代表者名 代表取締役社長 平澤 創  
(コード番号 4295 東証プライム)  
問合せ先 取締役最高財務責任者 鈴木 千佳代  
T E L (03) 5464-7633 (代表)

プライム市場の上場維持基準への適合に向けた計画に基づく進捗状況（変更）  
ならびにスタンダード市場への選択申請および適合状況について

当社は、2021年12月27日に新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書を株式会社東京証券取引所（以下、「東証」）に提出し、開示しております。また、2023年3月31日および同年6月30日に計画の進捗状況等について開示しております。

2023年4月1日施行の東証の規則改正に伴い、スタンダード市場への上場の再選択の機会が得られたことから、プライム市場の上場維持基準への適合状況を踏まえ、本日開催の取締役会において、スタンダード市場へ選択申請することを決議し、東証に申請いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準の適合状況の推移および計画期間

当社の2023年3月末時点におけるプライム市場の上場維持基準への適合状況は、その推移を含め下表（再掲）のとおりです。当社は、「流通株式時価総額」については2026年度中、「1日平均売買代金」については2025年12月末時点における適合を目標に上場維持基準充足に向けた各種取り組みを進めてまいりましたが、未だ充足していません。

		流通株式数 (単位)	流通株式 時価総額 (億円)	流通 株式比率 (%)	1日平均 売買代金 (億円)
当社の 適合 状況	新市場区分の移行基準日 (2021年6月30日) 時点※1	71,988	59.3	52.0	0.42
	2022年12月末時点※2	52,416	27.8	37.9	0.09
	2023年3月末時点※1	51,797	26.1	37.4	—
上場維持基準		20,000	100	35	0.2
適合状況		適合	不適合	適合	不適合

※1. 東証が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

※2. 2022年12月末時点の「流通株式数」および「流通株式比率」については、当社が把握している2022年9月末時点の株券等の分布状況をもとに当社が試算したものです。なお、「流通株式時価総額」については、2022年9月末時点の流通株式数に2022年12月末以前3か月（2022年10月～2022年12月）における株価の終値の平均値である531.7円を乗じて算出しております。

## 2. 上場維持基準の適合に向けた取り組みの実施状況および評価

当社は、2021年12月27日に開示しております「新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書」に基づき、「企業価値の向上」および「コーポレートガバナンスの充実」を通じたプライム市場への上場維持基準充足に向けて取り組んでまいりました。しかしながら、自己株式の取得による流通株式数の減少、新型コロナウイルス感染症の影響長期化、ならびに、円安の影響およびアーティストの活動再開等に伴う費用の増加による業績の悪化等に起因する株価の下落等により、「流通株式時価総額」および「1日平均売買代金」が不適合となっております。なお、これまで取り組んできた施策は中長期的に上場維持基準の適合および企業価値向上の観点において有意義なものであると認識しておりますが、その効果の発現には相応の時間を要すると考えております。

## 3. スタンダード市場の選択理由

当社は、プライム市場の上場維持基準への適合状況を踏まえ、プライム市場の上場維持基準充足に向けて継続的に取り組むことと市場区分を再選択することのいずれが企業価値向上および株主の皆様利益に適うかという点につき、慎重に検討を重ねてまいりました。

「あるものを追うな。ないものを創れ。」という企業理念に基づき、独自のビジネスソリューション技術を基に、今後も「音」を軸とした事業展開を進めていくとともに、M&Aや外部企業とのアライアンス等を含めた新規事業への成長投資により企業価値向上を図ってまいりますが、そのためには中長期的な観点からの事業育成、投資の実行等が必要不可欠です。また、プライム市場の上場維持基準を充たした場合においても、安定的・継続的に基準を充足する状態が保てなければ、将来に亘り上場廃止となるリスクを抱え続けることとなります。

上記を踏まえると、中長期的な企業価値の向上、ならびに、株主様および投資家の皆様に当社株式を安心して保有・売買いただくための環境を整えるという観点から、スタンダード市場への上場選択申請を行うことといたしました。

## 4. スタンダード市場の上場維持基準への適合状況

当社は、スタンダード市場への上場の選択申請時点で、同市場全ての上場維持基準に適合している状況にあることから、今後、上場維持基準の各項目の判定基準日時点において、同市場の上場維持基準のいずれかに適合しない状況とならない場合、「(スタンダード市場の) 上場維持基準への適合に向けた計画」の開示の必要はありません。

今後も組織運営の柔軟性を確保し、事業戦略の一元化と意思決定のスピードアップ、ノウハウ・人材等のリソースの効率的な活用を可能とすることにより、フェイス・グループにおける音楽業界の変革期に対応する創造力を一層強化し、フェイス・グループ全体の更なる企業価値向上に取り組んでまいります。

		株主数 (人)	流通 株式数 (単位)	流通株式 時価総額 (億円)	流通株式 比率 (%)	月平均 売買高 (単位)	純資産の 額
当社の 適合状況	2023年3月末時点 ※1	4,540	51,797	26.1	37.4	3,711 ※2	正
上場維持基準		400	2,000	10	25.0	10	正
上記の適合状況		適合	適合	適合	適合	適合	適合

※1. 東証が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

※2. 「月平均売買高」は、2023年1月から2023年6月までの6ヶ月間の平均値であり、当社が試算したものです。

以上